

フォーラム会合のご案内

炉心プラズマモデリングサブクラスター（平成 30 年度第 2 回）、 定常運転・制御サブクラスター（平成 30 年度第 2 回） の合同会合のご案内

炉心プラズマモデリングサブクラスター

林 伸彦（量 研）

定常運転・制御サブクラスター

藤田隆明（名古屋大）

鈴木隆博（量 研）

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただきありがとうございます。

さて、シミュレーションクラスターの炉心プラズマサブクラスターおよび、プラズマ物理クラスターの定常運転・制御サブクラスターでは、ITER や JT-60SA の炉心プラズマや運転シナリオ、加熱・電流駆動システムに関して、LHD 等も含めた国内の実験及びモデリング研究を横断的に議論し、ITER や JT-60SA へ向けた我が国の主導性を高めて行くことを一つの目的としています。

今回は、関連する課題に取り組んでいる 2 つのサブクラスターと核燃焼プラズマ統合コード研究会とを合同で開催し、以下の議論を行う予定です。

まず、広範な核融合エネルギー開発活動のための IFERC 計算機シミュレーションセンターの現状報告を行い、情報を共有します。そして、ITER の統合モデリング活動(IMEG)の現状報告を行い、ITER で構築されたソフトウェア基盤とその対応を議論します。続いて、国際トカマク物理活動 (ITPA) の「統合運転シナリオ」トピカル物理グループで進められている ITER の各運転シナリオや加熱・電流駆動システムに関する装置間比較実験、モデリング共同作業、関連研究に関する現状報告と議論を行います。また、大学等からの ITPA 活動への貢献や、本サブクラスター及び統合運転シナリオトピカルグループの今後の展望についても議論し「JT-60SA リサーチプラン」についても議論を行います。

以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加、宜しくお願い致します。

開催日時：平成 30 年 11 月 29 日 9 時～12 時（予定。この合同開催後に核燃焼プラズマ統合コード研究会のみを継続開催）

開催場所：九州大学応用力学研究所

福岡県春日市春日公園 6 丁目 1 番地

予定議題：1) IFERC 計算機シミュレーションセンターの現状報告

2) ITER に於ける統合モデリング活動 (IMEG) 報告と対応の議論

3) ITPA 統合運転シナリオグループ活動の報告と次回 ITPA 会合への対応の議論

4) JT-60SA リサーチプランに関する議論

5) 活動予算と関連する国内活動（申請中も含む）の議論

6) その他

参加申込締切日・連絡先：

平成 30 年 11 月 12 日（月曜日）

期限厳守でお願い致します。

林 伸彦（量研、(029) 270-7350、hayashi.nobuhiko@qst.go.jp）

鈴木 隆博（量研、(029) 270-7360、suzuki.takahiro@qst.go.jp）

参加にあたっての留意点：

- 核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録（申込）を必ずお願いします。
 - 本会合の議事内容、録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
（講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。）
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
 - 本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。但し、時間の制約などご希望に添えないこともありますので予めご了承下さい。
 - コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。
- ※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意ください！

参加申込書

炉心プラズマモデリングサブクラスター（平成 30 年度第 2 回）、定常運転・制御サブクラスター（平成 30 年度第 2 回）の合同会合

氏名：

フォーラム会員番号（お忘れの方は、HP の会員ログインをしてご確認ください。）：

所属・職位：

連絡先住所・電話：

電子メール：

コメント欄：

まだ核融合エネルギーフォーラムに入会されておられない方は、この機会に下記 URL からぜひご入会下さい。

<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>にアクセス後、サイドメニュー「入会のご案内」をご覧ください。

入会に当たり会費及び入会費は不要です。